

第3期山武市地方創生総合戦略【資料2】

概要版

人口ビジョン <対象期間: 令和7年(2025年)～令和52年(2070年)>

I 山武市人口ビジョンの位置づけ

本市における人口の現状分析を行い、人口に関する市民の認識を共有し、今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を示す。

II 山武市の人口の推計、分析

- ・2070年の総人口は15,377人
(2020年: 48,444人の約31.7%に減少)
- ・高齢化率は、2020年36.0%から2070年59.6%まで上昇
- ・令和5(2023)年の合計特殊出生率は、全国1.20、千葉県1.14に対して0.84

III 山武市の将来展望

①目指すべき将来の理想像(地域ビジョン)

- ・地方創生の実現に向け、これまで推進してきた「育てる力」を発展させ、魅力の創造など、多面的に付加価値化を行うことで、より深いシビックプライドの醸成を目指す。
- ・目指すべき理想像(地域ビジョン)を、「海と緑、人が集い、住まう誇りがもてるまち 山武」とし、価値の創造を図っていく。

②将来展望人口の導出

- 合計特殊出生率の向上
・令和12(2030)年に1.36になり、以降継続すると仮定
⇒令和52(2070)年の総人口:16,052人
- 社会移動の改善
・20歳から49歳までの社会移動が改善すると仮定
⇒令和52(2070)年の総人口:19,017人
- 合計特殊出生率と社会移動の改善
・上記2件が共に改善すると仮定
⇒令和52(2070)年の総人口:20,039人

第3期山武市地方創生総合戦略 <計画期間: 令和7年(2025年)～令和11年(2029年)>

-ここにサブタイトルを入力-

1 地域経済の活性化と魅力あるまちの創生

=数値目標=

- ◆黒字化している事業所の割合
(法人税割を収めている事業所数)
40.2%(R5) ⇒ 44.3%(R11)
- ◆転入転出者数
▲83人(R5) ⇒ ▲83人(R11)

1-1 地域経済を担う力強い産業の確立

- ①農林水産業の振興
- ②商工業の振興と地域経済活性化
- ◇農業所得
604百万円(R5) ⇒ 1,264百万円(R11)
- ◇従業員一人当たりの製造品出荷額
59,230千円(R5) ⇒ 59,873千円(R11)
- ◇成田空港内で働く市内従業員数
478人(R4) ⇒ 700人(R11)

1-2 人の流れを生む魅力ある地域の創造

- ①観光の振興
- ②まちの魅力発信
- ③自治体DXの推進と市民サービスの向上
- ◇年間観光客入込数
1,747,115人(R5) ⇒ 2,282,000人(R11)
- ◇ふるさと納税寄附金額
74,475千円(R5) ⇒ 407,905千円(R11)

2 子育てがしやすいまちの創生

=数値目標=

- ◆出生数(計画期間累計)
924人(R1～R5) ⇒ 800人(R7～R11)
- ◆学校生活に満足している児童の割合
91.5%(R5) ⇒ 95.0%(R11)
- ◆学校生活に満足している生徒の割合
94.9%(R5) ⇒ 95.0%(R11)

2-1 結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境整備

- ①安心して子育てできる環境づくり
- ②次世代育成に係る家族形成の支援
- ◇幼稚園・保育所・こども園の利用定員充足率
77.7%(R5) ⇒ 80.0%(R11)
- ◇結婚する意欲のある独身者の割合
80.7%(R5) ⇒ 82.8%(R11)

2-2 未来を担う子どもの育成を支えるまちづくり

- ①学校教育の充実
- ◇中学校3年生のCEFR A1レベル相当(英語検定3級程度)以上の生徒の割合
45.6%(R5) ⇒ 55.6%(R11)
- ◇朝食を毎日食べている児童・生徒の割合
80.8%(R5) ⇒ 85.0%(R11)

3 誰もが生きがいを持って活躍できるまちの創生

=数値目標=

- ◆人口1,000人当たりの15歳から64歳までの病気等での死亡率(ケガ、事故を除く)
2.41(R5) ⇒ 1.97(R11)
- ◆市民活動(地域活動)に参加している市民の割合
30.2%(R5) ⇒ 32.4%(R11)

3-1 健康を保ちながら生活できるまちづくり

- ①健康づくりの推進
- ◇生活習慣病死亡率
51.0%(R5) ⇒ 51.0%(R11)
- ◇がん検診を年1回受けている市民の割合
40.5%(R5) ⇒ 50.3%(R11)

3-2 誰もが活躍できる社会の実現

- ①高齢者支援の充実
- ②協働と交流によるまちづくり
- ◇介護認定を受けずに生活している65歳から74歳までの高齢者の割合
95.7%(R5) ⇒ 97.0%(R11)
- ◇福祉活動の市民活動団体の加入者数
1,461人(R5) ⇒ 1,526人(R11)

3-3 心身ともに豊かな暮らしができるまちづくり

- ①生涯学習の推進
- ②スポーツの振興
- ◇生涯学習に取り組んでいる市民の割合
28.7%(R5) ⇒ 36.3%(R11)
- ◇スポーツ活動に親しむ市民の割合
25.5%(R5) ⇒ 32.4%(R11)

4 安心安全で快適なまちの創生

=数値目標=

- ◆市内公共交通利用者数(基幹バス、乗合タクシー、運行支援路線バス等)
130,356人(R5) ⇒ 165,700人(R11)
- ◆人口1,000人当たりの交通事故発生件数
2.8件(R5) ⇒ 2.3件(R11)

4-1 快適で暮らしやすいまちづくり

- ①都市整備の推進
- ②持続可能な公共交通網の整備推進
- ③災害に強い強靱なまちづくりの推進
- ◇都市施設(道路、公園、排水路、駅周辺)の満足度
57.0%(R5) ⇒ 57.0%(R11)

- ◇成田空港方面への年間バス利用者数
20,222人(R5) ⇒ 31,025人(R11)

- ◇自主防災組織数
92組織(R5) ⇒ 110組織(R11)

4-2 安心安全に暮らせる環境の整備

- ①生活環境の充実
- ②脱炭素・循環型社会の形成
- ③防犯・交通安全の推進
- ◇生活環境に関する苦情件数
231件(R5) ⇒ 231件(R11)
- ◇山武市の温室効果ガス(CO2)排出量
643千t-CO2(R5) ⇒ 477千t-CO2(R11)
- ◇人口1,000人当たりの刑法犯認知件数
7件(R5) ⇒ 5件(R11)